



遡行開始(9:45)——二俣(11:00)——踏跡(11:55)

小川支流横川右俣

1981年7月19日

L

林道終点まで車を入れる。踏跡をたどり、すぐの支沢を下降して本流に出る。8:10、遡行開始。少し遡るとゴルジュ。ここでイワナをみた。20cm級。その先少々で二俣となる。左俣には15mの雄大な滝がかかっている。我々は右俣にルートをとる。

右岸の土砂がくずれて、沢を今にも埋めんとしている所を通り、ゴルジュに入る。ここでもイワナを見た。ここの小滝2mが、イワナ止めになっているようである。この先は平凡な河原状となる。↑持間程続く。やがて二俣。本流の方が左へ直角に曲がっていて、滝がかかっている。一見すると右が本流らしく見えるので要注意。連続する小滝を越える。水量もめっきり減ってきた。支沢がいくつも合流する。最後の二俣を左に入り、6mの滝を越える。水がかれる前に昼食をとり、尾根めざしてやぶをこぐ。尾根にはかすかな踏跡がみられた。

(記。

林道終点(8:00)——出合(8:10)——二俣(8:45)——沢終了(11:10, 11:45)——尾根(11:50)

小川支流横川中俣(下降)

1981年7月19日

L

横川右俣(作図:六戸)

尾根上から少し下ると、細い水流が出てきた。ゆっくりと下る。V字に切れこんでいるが、滝はなく、下降は容易。右岸